

# G GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660



**ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE**

2017-18年度 国際ロータリー テーマ

**ROTARY : MAKING A DIFFERENCE**

ロータリー：変化をもたらす

2017-18年度 第2660地区ガバナースローガン

**個性を活かし、参加しよう**

2017-18年度 国際ロータリー第2660地区

ガバナー 片山 勉

# 2018年 元旦



片山偕子 画

本年もロータリーライフを楽しみましょう！



2017—2018  
GOVERNOR'S  
MONTHLY LETTER

ガバナー月信 1月号 Vol.7

CONTENTS

---

新年あいさつ	1
ガバナーメッセージ 職業奉仕月間によせて	4
ロータリーの職業奉仕を考える	6
地区大会 報告・御礼	7
地区ローターアクト 活動報告	8
IM再編成の目的 新たなクラブ間交流による活性化	10
米山奨学委員会／ロータリー財団	13
米山奨学会 寄付状況	15
My Rotary 登録状況	17
2017年11月度 会員数・出席報告	19
コーディネーターニュース	20
文庫通信	21
敬弔／お知らせ	22

---



# 新年を迎えて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

**片山 勉**

(大阪東RC)



新年 あけましておめでとうございます。

去る11月10日、11日は関係各位のご尽力により、地区大会を終えることができました。多数のロータリアン・ロータリーファミリーにご出席を賜り、この場をお借りして御礼申し上げます。基本的なコンセプトとして下記3点を心がけて開催しましたが、いかがでしたでしょうか？

- 1) 出席されたロータリアン・ロータリーファミリーの親睦を深め「出席して良かった、楽しかった」と思われる大会
- 2) 過去の形式にとらわれず、変化を感じられる企画
- 3) シンプルでスマートな運営

新年を迎え、いま一度 イアン・H・S・ライズリー会長テーマを思い起こしてみます。「変化のスピードが早く、かつ激しい時代を過去の実績にとらわれるよりも未来に向けて輝き続けるものにするために戦略計画の重要性を掲げ、具体的なプランを示しています。世の中で弱い立場にある人に対して、そして地域や社会のニーズに応えるために、全ての会員が自ら行動をもって救いの手、奉仕の手を差しのべることが求められている。世の中で良いことをしようという我々の目的実現のためには、自分たちだけでなく、周りの人々にもっと協力を呼びかけ一緒に行動することによって奉仕活動の幅も奥行きもより広く・深くすることができる。そして、これらの奉仕活動は成果の持続可能性を確認することが重要」と言っておられます。

地区内全82クラブの公式訪問を終え、各クラブの現状と課題について理解を深めることができ、ガバナー年度の残り6ヶ月を、ガバナーの責務であるクラブ支援と強化を果たすべく「新年を迎えて一抱負」を述べます。

公式訪問で感じたことは、全てのクラブは個性があり、親睦と素晴らしい奉仕活動を実行されていることです。

- 1) 2016年4月に決議されたクラブ運営の自主性・柔軟性について。

多くのクラブは現状のままのクラブ運営を考えておられます。クラブ運営の自主性・柔軟性を導入している、あるいは検討中のクラブもその目的は出席率の向上と会員増強が多く、例会数を大幅に減らすことは考えておられず、心強く思います。

- 2) 戦略計画委員会 (VISION委員会・将来構想委員会・中期計画委員会) について。

殆どどのクラブで導入されていますが、その目的や進捗状況は異なります。各々のクラブが自らの「クラブ像」と「代表的な奉仕活動」について今一度考え、出来れば周年(5年毎)をゴールとした中期計画を立案し、腰を据えて、じっくり進めていただきたいと思えます。そして5年計画の終了時には、クラブの個性や変化する地域・社会のニーズに応えられているか、奉仕活動を検証・見直し、次の中期計画に組み込み、クラブの更なる発展につなげていただきたいと願っています。各クラブはより強力な奉仕活動をする為に、その分野を限定したり、価値観を同じくする周りの人々との共同奉仕も考えることも重要です。

- 3) 会員増強・会員維持について

会員増強は色々な活動による成果であり、目的ではありません。しかし何もしなければ毎年平均年齢は一歳ずつ増えていきます。ロータリークラブの財産はロータリーの会員であり、会員はクラブの血液であり、出血を止め新しい血液を入れ循環することによってクラブに活力が生まれ、元気が出ます。各クラブは危機感を持って会員増強に力を注いでおられます。クラブの会員増強の目標達成に向け、引き続き取り組んでいただきたいと思えます。

これらの課題とクラブと地区との理解不足による課題解決のためにも、クラブと地区の距離を短くしたいと思っています。相互理解を深め、相談し易く、真摯に議論できる関係の構築を目指します。そしてクラブと地区共に、継続性が必要な事項に対応できるように見直し、次年度に繋がるステップの期間とすることを新年を迎えての抱負としました。

2018年が皆様にとりまして、新たな希望・明るい年度の幕開けの年になりますことを祈念申し上げます。



# 新年のご挨拶

国際ロータリー第2660地区 ガバナーエレクト

**山本博史**

(大阪南RC)



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

2017-18年度のクラブの活動・運営も順調に前半を終えられ、いよいよ輝かしい成果達成に向け前進していかれる事と思います。

当地区では現在、18-19年度に向けての主要行事、2月10日の地区チーム研修セミナーを皮切りに、3月3日のPETS、4月7日の地区研修・協議会の開催にあたりまして着々と準備を進めております。

今後は、従来のIM8組から次年度6組へと編成替えされた新IMのガバナー補佐、クラブ会長、クラブのリーダーの皆様と共に協力して地区運営を進めさせて頂く所存です。1月27日のIM5組から始まるロータリーデーの開催をはじめ各組会長・幹事会の開催等、現IMと新IMの編成が混在する中での次年度の準備につきましては過度期ゆえの複雑さもあり、ご面倒お掛けするかもわかりませんがよろしくお願い致します。

IMの編成替えは申すまでもなく、各クラブの更なる活性化が目的です。一方、一昨年の国際ロータリー規定審議会ではロータリーの転換期を思わせる案件が採択され、イアン H.S.ライズリーRI会長も「ロータリー：変化をもたらす」をテーマに掲げられたことから、時代の変化の中でロータリーも変化を求められています。

そういった状況の中、日本のロータリーの歩んできた道、先輩達が築いてこられた歴史、その精神、矜持を踏まえたうえで「変わらなければならないロータリー、変わってはならないロータリー」について、新しく生まれ変わるIM編成のもと、皆様と考えてまいりたいと思います。

片山ガバナーの「個性を生かし、参加しよう」というスローガンのもと、17-18年度に築いてこられた皆様の成果を引き継ぎ、「魅力のある、元気のある、個性のある」クラブづくり、そして地区づくりの為、皆様と共に取り組んでまいりたいと思います。

今後とも、御理解と御協力をお願い申し上げます。

末尾になりましたが、地区内クラブの益々の発展と会員皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



# 新しい年を迎えて

国際ロータリー第2660地区 ガバナーノミニー **四宮孝郎**  
(大阪西南RC)



ロータリアンの皆様 新しい年を迎えるあたりお慶び申し上げます。

一昨年の11月にガバナーノミニー・デジグネートの拝命を受け、1年余りが過ぎましたが、時の流れの早さに2019-20年度をガバナーとして担当させて頂くという自覚がまだまだ追いついていないのが現状です。

片山ガバナーを始めパストガバナー、ガバナーエレクトの皆様のご指導を受けながら地区行事や地区委員会、又クラブの各種行事に出席させて頂き、私自身の知識と経験の不足を充足していかなければと感じております。

去る11月20日-23日の4日間、東京にて財団地域セミナー・ガバナーノミニーセミナー (GNTS)・ロータリー研究会の研修を受けてまいりました。他地区の同期となるガバナーノミニーの方々と親しく交流する事なかで、「情報交換を通して切磋琢磨し、来たるガバナー年度に備えよう！」との意識を共有致しました。

2020年10月には日本でロータリークラブが誕生してからの100周年を迎えます。

「変えてはならないところ」「変えるべきところ」を検証して、片山ガバナー・山本ガバナーエレクトのご意見を伺いながら、複数年に亘る改革の継続を進めてまいる所存です。

今後共 皆様のご指導・ご理解・ご協力をお願い申し上げますと共に、この年が各クラブにとりましても皆様にとりましても充実した素晴らしいものとなりますように心より祈念申し上げます次第です。



GOVERNOR'S  
MONTHLY LETTER  
2017-18 Vol.7

# 職業奉仕月間によせて



国際ロータリー 第2660地区 ガバナー

**片山 勉**

(大阪東RC)

職業奉仕の重要性は「ロータリーの目的」第二項に記されている「職業上の高い倫理観を保ち役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」に表れています。

そして「ロータリーの行動規範」の第1条に「個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する」とあります。

また2013年規定審議会において、元R I 理事 渡辺好政氏が提案された「ロータリーの樹」のイラストが採択されています。

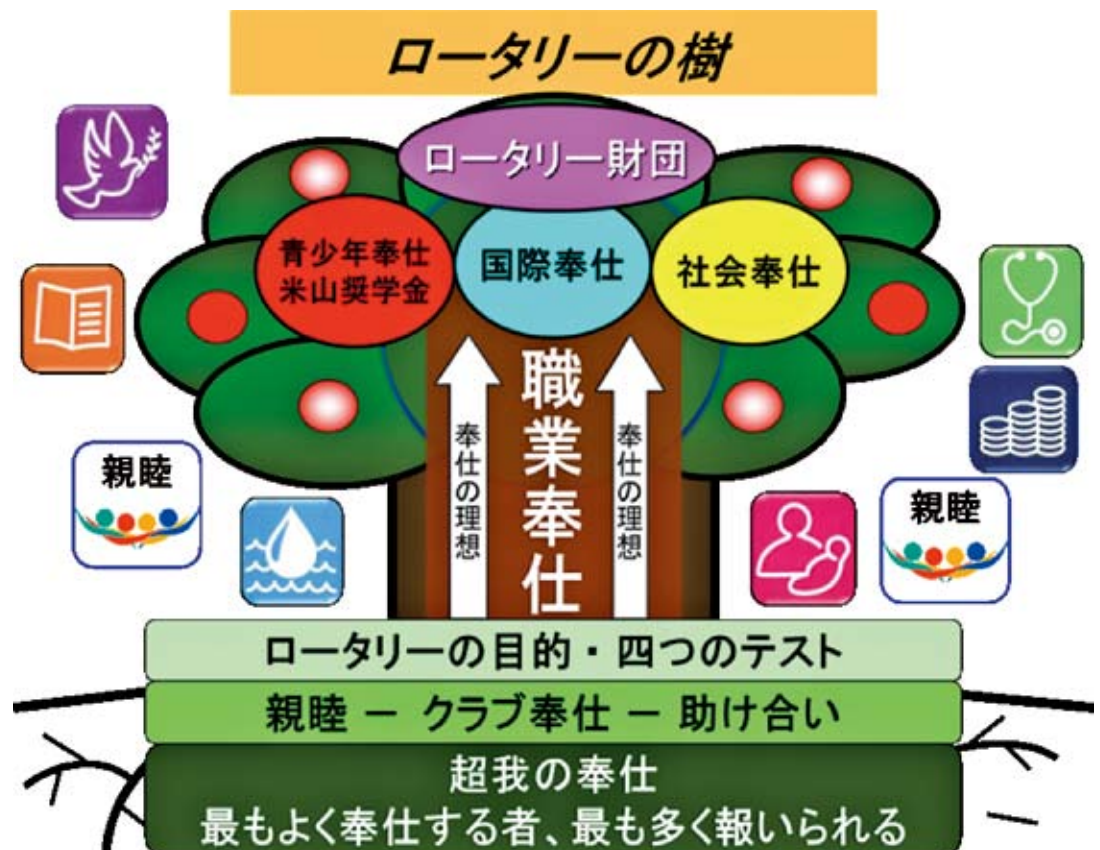
「ロータリーの樹」は、2008年R I 理事であった渡辺好政氏が国際協議会に於いて職業奉仕の重要性を説いた際に使用されたイラストをもとに現在の奉仕部門に一部修正を提案されたもので、その内容は「ロータリー会員は、第一の奉仕であるクラブ奉仕で会員同士が互いを理解し合い、助け合い、親睦を深めることが大事で、その中で奉仕の理念を学び、ロータリーの目的をしっかりと認識して行動を行います。「ロータリーの様々な活動を実りあるものにするために、また奉仕の理念を実現させるために必要なものが職業奉仕であり、全ての会員はその理念を理解し、実践することが重要であり、根幹をなすもの」です。

「ロータリーの樹」のイラストは親睦と職業奉仕を根幹として、そのうえに社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕の幹や枝が茂っていく様を表わしており、ロータリーは自己研鑽の場であり、職業奉仕はロータリアンの精神的支柱であることを示しています。

2016年規定審議会において「制定案16-10奉仕の第二部門を改定する件」が採決され、職業奉仕の定義の中で、会員の役割の部分に「自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えること」が新たに追加されました。

これによって職業奉仕が社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕と同列に位置づけられたとも見受けられます。

日本の伝統的な職業奉仕論は、高い職業倫理感をもった高潔な人格がロータリアンには求められ、ロータリアンは自らの職業に品位と道德水準を高め、自らを取り巻く人達の模範となり、道德的能力の向上に努めるべきだとされている最も大切な中核的価値観であることに変わりはないことを強調しています。







# ロータリーの職業奉仕を考える

職業奉仕委員会 委員長 **北村 讓**  
(大阪中之島RC)



昨年のロータリーの友1月号に“「職業奉仕」はロータリーの根幹か？”という題で寄稿されました。

それは、“「職業奉仕」という言葉で、世界のロータリアンは奉仕部門の一つとしての「職業奉仕の活動」を語り、日本のロータリアンは「奉仕の理念」の職業への適応や自分自身の職業観を語る。このズレを解消しないと世界のロータリー運動の中で、日本のロータリーが「ガラパゴス化」を招いている一因と思える。”と、それに対して、4月、5月号で3名の方が“「ロータリーの職業奉仕と日本古来の職業観が合致し、又、「ロータリーは人間一般の行為を律する道徳ではなく、職業奉仕こそがロータリーの根本である。」そして、「基本に悖らない限り、それぞれ国別のロータリーの個性を容認すれば良い」との考えを寄稿されていました。その記事を拝見してロータリーの歴史的背景(日本語に訳されたものになりますが)等資料を参考に考えを書かせて頂きます。

1905年にポール・ハリスを中心として4名でロータリークラブはスタートし、それから数年間は、信頼できる仲間と仕事を協力し合い親睦を図るという親睦団体として週1回会合を開いていました。

その後、精神の優秀性に重点を置き、質を重んじるようになり、1911年の国際大会で①「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」「One profits most who serves best」②「超我の奉仕」「Service Above Self」が提唱されました。そして、1923年の決議23-34で②は奉仕の哲学であり、①が実践的な倫理原則に基づくものである。と定義づけられ、ロータリーとは何か「奉仕の理念」—奉仕の哲学を表した唯一の貴重な文書となっています。

その後、ロータリーの目的の第2項の精神にも合致する「四つのテスト」が採用されました。ロータリーの創立から30年弱でロータリーの基本理念が確立されたのではないのでしょうか。

この基本理念であるThe ideal of service (奉仕の理念)を実践する手段が職業奉仕だと思います。自分の為に何かを得ようとして行うのではなく自分を超越して関係ある人に尽くす、取引上の利益は二次的なもので関係ある人の利益になることに努力する事、これが大切な事であり、ロータリアン各自の職業を高潔なものにすることに繋がるのではないかと思います。これを分かりやすくした図が「ロータリーの樹」ではないのでしょうか。

会員各自が自分の事業を通じて職業を高潔なものにする為に職業奉仕の実践によって自分をつくるのが基本であり、そして自分が得た経験を仲間である会員や地域社会、青少年に還元するために行う事業が「職業奉仕の活動」だと考えます。

1920年に日本に初めてロータリークラブが設立され、急速に発展したのも日本古来の職業観とロータリーの職業奉仕が合致した結果ではないのでしょうか。

ロータリーの「奉仕の理念」を実践する①「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」「One profits most who serves best」・②「超我の奉仕」「Service Above Self」の哲学はロータリーの根本で、それを実践する手段が職業奉仕であるならロータリーの根幹は「職業奉仕」であると思います。



# 地区大会 報告・御礼

2017-18年度 地区大会実行委員長

**山本 武男**

(大阪東RC)



去る11月10日、11日の2日間に亘り、国際ロータリー第2660地区2017-18年度 地区大会が開催されました。

会員各位には多数ご出席頂きましたこと、厚く御礼を申し上げます。

今大会は、加藤玄静RI会長代理(本庄RC) 令夫人静代様ご夫妻ご臨席のもと齋藤直美RI理事はじめ、多くの他地区ガバナーご来賓のご出席を賜り盛会裡に開催することが出来ました。大会エイドは大谷透パストガバナー(大阪西南RC) 令夫人玲子様にお務めいただきました。

地区大会は、地区会員の皆様にご参加いただいてこそのも、改めてご協力に感謝し御礼を申し上げます。プログラム内容は追って報告書として地区ホームページに掲載させていただきますので略させていただきますが、片山ガバナーのロータリーへの思い、2660地区への熱き思いを伝えることも、大会の大きな役割です。今一度この思い、ご方針をご紹介してご報告・御礼とさせていただきます。

イアンH.S.ライズリー本年度RI会長が提唱されたテーマ「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」の基、ガバナースローガンを「個性を活かし、参加しよう」と定められました。

私達、実行委員会も「変えてはならないもの、変えなければならないもの」を検討し、又「参加していただき易い」地区大会にするべく、時間の配分や演出・進行を工夫し、プログラムを構成しました。且つ解り易く中身のあるプログラムをと、米山財団設立50周年のことであり米山、財団への寄付金がどのように使われ役立っているのか、RACも含めて世界で活躍する学友たちに講演いただきました。

本会議での特別講演では会員が今最も関心のある話題を、とのお考えから「AI-人工知能」を採り上げることとなりました。そして、地区、クラブあるいは会員相互の意思の疎通、信頼・一体感を醸成するべくガバナーの普段からのご努力の一環として「家族の集い」や「晩餐会」の場を活用していただくこととしました。

こうした「思い」が十分に表現できたか甚だ心もとない思いですが、NHK・帝国ホテルの皆様、地区関係・ガバナー事務所の皆様、ホストクラブ・事務局の皆様それぞれにご尽力、ご協力いただき本大会が実施できましたこと深く御礼を申し上げます。

来年も参加しよう、来年は参加しようと思っただけだった地区大会であつたとすれば、これに優ることはありません。ありがとうございました。





2017-2018 年度国際ロータリー第 2660 地区ローターアクト



## 活動報告

2017-2018 年度 地区ローターアクト代表 三窪 真由  
(所属：寝屋川ローターアクトクラブ)

### 「関西四地区情報交換会・交流会」

開催日時：2017年10月29日（日） 10：00～19：30

開催場所：奈良ロイヤルホテル

ホスト地区：2650 地区（福井・滋賀・京都・奈良）

2017年10月29日（日）、2650地区ホストのもと「関西四地区情報交換会・交流会」が開催されました。

この行事は、関西近隣の第2640地区、第2650地区、第2660地区、第2680地区の4地区に所属するローターアクターが一堂に集い、情報交換や親睦を行いながら、ローターアクトや奉仕について語り合うものです。

今回の交流会テーマは『データアクト・トライアクト』として、関西四地区のローターアクターや OB/OG 関西四地区以外のローターアクターに『ローターアクトについて』のアンケートを集めました。

そのデータを基に関西四地区交流会ではそれぞれグループに分かれ、グループごとに各項目の順位を予想し、分析を行いました。

新人アクターからベテランアクターまで、意見交換を行いながらしっかりと交流の深められるとても有意義な時間となりました。



情報交換会での発表



意見交換



集合写真



### 「地区海外研修」

開催日時：2017年11月3日（金）～11月6日（月）

開催場所：台湾（新竹・台北）

受入地区：3501地区、3521地区

2017年11月3日～6日の3泊4日で台湾へ訪問しました。

故宮博物館、淡水地区へ訪問した際の案内は、すべて台湾の米山学友会の皆様が快く引き受けてくださいました。

海外研修の目的の中に、共同奉仕活動を行うこと及び、アクターの活動のモチベーション向上があります。

現地の子供たちに日本の文化と昔から馴染みのある日本の遊びを伝えることや、現地 RAC のメンバーとともに公園のクリーンハイク、台湾市内をめぐることによって当地区内アクターの今後の活動のヒントがあったのではないかと思います。

そして、ローターアクトの今年度地区ターゲット「想い愛」にふさわしく、台湾 RAC のおもてなし（想い）、愛を感じることでできる3泊4日でした。

今回の海外研修の活動報告会「解団式」は、1月に開催予定です。



故宮博物館にて



日本文化を伝えるに小学校へ



台湾市内巡り後の集合写真



折り紙をレクチャー



台湾の公園をクリーンハイク



バナーの交換

今回の経験を活かし、ローターアクトとして今後の活動に精進してまいります。  
今後とも、ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



# IM再編成の目的 新たなクラブ間交流による活性化

戦略計画委員会 委員長 **高島 凱夫**  
(大阪中之島RC)

1985年度までは市内クラブ・郊外クラブ別組編成ではなく、同じ組の中に市内・郊外クラブが存在していました。現在のIMの前身であるICGF(Intercity and Club General Forum)は1953年に導入され、1985年度に現在の原型となるIM8組体制が敷かれました。これは地域性を重視し、市内と郊外を別々にした組編成を行ったもので、クラブの新設・廃止・合併による組内クラブの変動はあるものの、根本的な再編成は1985年以来30数年に渡って行われておりません。

2017年7月1日現在の会員数報告におけるIMごとの格差は、クラブ数はIM1組の7クラブが最少でIM5組が最多の13クラブ、会員数はIM1組が205名に対しIM6組が711名と約3.5倍の格差が生じています。

果たしてこのような格差をそのままに置いて良いか、ガバナー補佐の担当するクラブ数が異なる事や、IMロータリーデーを実施するにあたり、組ごとに参加人数や登録料が異なることを座視してよいのかという課題が浮き彫りになり、2015年12月4日に行われた地区大会 会長部門会議で2018—19年度を目処にIM再編成及びガバナー補佐選出方法を変更することが決議され、翌日の地区大会にて決議案が承認されました。

2002年に8クラブだった30名以下のクラブは2017年には26クラブに大幅に増えてしまっています。特に郊外では4クラブから19クラブに増えており、このような状況を解決するために第一義的にはクラブごとの中長期計画を立てる「戦略計画策定」が重要であります。地区としてIM再編成することで地区内に新たなクラブ間の交流の輪を広げることが必要であると考えます。特に郊外のクラブが会員数減少に陥っていることから、市内と郊外のクラブが同一IM内で交流を行うことによりクラブの活性化が生まれると期待できます。

幸い大阪は東西・南北共に狭い範囲でクラブが存在しており、市内クラブと郊外クラブとがIMを組むことは可能であります。IM再編成によって、今日まではあまり行われていなかった市内と郊外のクラブ交流を意図的に行えるようにするべきでないかと考えられたものです。

## 【新IMクラブ一覧表】

会員数は2002年を100とすると2017年は約73%となっており、8組を6組に再編成すると会員数減少率と見合うこととなります。

IM1組から4組は夫々の地域文化に根差した絆があるため、それを尊重したうえで、市内クラブが加わることで新たな交流が行える編成とします。IM5組と6組は市内クラブだけの編成となりますが、従来の市内クラブ編成とは異なることで新たな交流が生まれることを期待します。



## 【新IMクラブ一覧表】

会員数は2017年7月1日のもの

新	クラブ	現	例会場	会員	新	クラブ	現	例会場	会員	
I M 第 1 組	池田	1	池田商工会議所2F	32	I M 第 4 組	東大阪	4	シェラトン都ホテル大阪3階「志摩の間」	75	
	池田くれは	1	池田市民文化会館	31		東大阪中央	4	シェラトン都ホテル大阪3階「志摩の間」	21	
	箕面	1	箕面観光ホテル	27		東大阪東	4	ホテルセイリユウ	61	
	箕面千里中央	1	千里阪急ホテル	23		東大阪みどり	4	KKRホテル大阪	23	
	大阪中央	5	ホテルグランヴィア大阪	39		東大阪西	4	シェラトン都ホテル大阪3階「春日の間」	28	
	大阪北	5	大阪新阪急ホテル	181		大阪柏原	4	アゼリア柏原6F	26	
	大阪北梅田	5	ウェスティンホテル大阪	64		大阪御堂筋本町	7	ホテル日航大阪	47	
	大阪大淀	5	ザ・リッツカールトン大阪	42		大阪南	7	スイスホテル南海大阪	160	
	大阪そねぎ	5	ヒルトンホテル大阪	32		大阪難波	7	スイスホテル南海大阪	56	
	大阪水都	5	中央電気倶楽部会議室	45		大阪なにわ	7	スイスホテル南海大阪	19	
	大阪梅田	5	ザ・リッツカールトン大阪	36		大阪ネクスト	4	中央電気倶楽部会議室101	24	
	大阪梅田東	5	大阪新阪急ホテル	39		八尾	4	八尾商工会議所	54	
	豊中	1	ホテルアイボリー	34		八尾中央	4	ベルドミール桜ヶ丘203号室	14	
	豊中南	1	ホテルアイボリー	21		八尾東	4	八尾市生涯学習センター かがやき	26	
豊中千里	1	千里阪急ホテル	37							
合計				683	合計				634	
I M 第 2 組	茨木	2	とり条別館 割烹片桐2F	30	I M 第 5 組	大阪堂島	5	ANAクラウンプラザホテル大阪	24	
	茨木東	2	茨木商工会議所 1階会議室	38		大阪フレンド	7	ホテル日航大阪	26	
	茨木西	2	ホテル阪急エキスポパーク「緑樹」	27		大阪みおつくし	8	オ・セイリユウ	11	
	大阪東淀ちややまち	6	阪急インターナショナル	27		大阪西	5	ヒルトンホテル大阪	99	
	大阪淀川	6	ホテルグランヴィア大阪	32		大阪リバーサイド	5	中之島センタービル	32	
	新大阪	6	新大阪ワシントンホテルプラザ	34		大阪西北	5	ヒルトンホテル大阪	43	
	千里	2	千里阪急ホテル	32		大阪西南	7	リーガロイヤルホテル	94	
	千里メイプル	2	ホテル阪急エキスポパーク「緑樹」	21		大阪船場	7	ホテル日航大阪	40	
	摂津	2	ホテル阪急エキスポパーク	31		大阪心斎橋	7	ホテル日航大阪	38	
	吹田	2	サニーストンホテル	59		大阪ユニバーサルシティ	5	ANAクラウンプラザホテル大阪	35	
	吹田江坂	2	新大阪江坂東急REIホテル	28		大阪うつぼ	7	ホテルモンテ大阪	33	
	吹田西	2	新大阪江坂東急REIホテル	50		大阪アーバン	8	ホテルグランヴィア大阪	30	
	高槻	2	オーロラモール高槻西武6階	50						
	高槻東	2	オーロラモール高槻西武6階	37						
高槻西	2	オーロラモール高槻西武6階	21							
合計				517	合計				505	
I M 第 3 組	大東	3	大東市民会館 4階 大会議室	40	I M 第 6 組	大阪	6	リーガロイヤルホテル	266	
	大東中央	3	大東市立市民会館 403号室	27		大阪イブニング	8	トラスティ大阪阿倍野	13	
	枚方	3	北大阪商工会議所	51		大阪平野	8	天王寺都ホテル	42	
	門真	3	ホテル・アゴーラ大阪守口	28		大阪城南	8	シェラトン都ホテル大阪	46	
	交野	3	私部会館301号室	35		大阪中之島	6	太閤園	30	
	香里園	3	北河内農業協同組合香里支店3階会議室	14		大阪大手前	6	帝国ホテル大阪	33	
	くずは	3	樟葉パブリックゴルフクラブハウス3F	60		大阪咲州	8	ハイアットリージェンシー大阪	17	
	守口	3	ホテル・アゴーラ大阪守口	41		大阪天満橋	6	ヒルトンホテル大阪	57	
	守ロイブニング	3	ホテル・アゴーラ大阪守口	24		大阪天王寺	8	天王寺都ホテル	49	
	寝屋川	3	シティホテルニューコマンダー「おるろーじゅ」	38		大阪帝塚山	8	天王寺都ホテル	47	
	大阪東	6	帝国ホテル大阪	124		大阪東南	8	ホテルニューオータニ大阪	35	
	大阪城東	6	ホテルニューオータニ大阪	34						
	大阪城北	6	太閤園	57						
	大阪鶴見	6	太閤園	32						
四条畷	3	四條畷市商工会2階会議室	5							
合計				610	合計				635	


**【新IMガバナー補佐と所属クラブ一覧】**

新IM	ガバナー補佐	所属クラブ
新IM1組	青山 快玄	大阪北梅田R C
新IM2組	松尾 浩	高槻R C
新IM3組	丹羽 一郎	大阪東R C
新IM4組	鈴木 慶一	大阪南R C
新IM5組	川上 大雄	大阪ユニバーサルシティR C
新IM6組	福田 忠博	大阪中之島R C

**【新IMロータリーデー ホストクラブ一覧】**

会長会・幹事会だけでなく様々な担当者による交流を

原則輪番制によるIMロータリーデーの開催は変わりませんが、ICGFの原点に立ち返り「Inform-Think-Act」を考慮して、IMロータリーデーでは、ロータリーが抱えている問題（魅力あるクラブ作り・会員の活性化など）を取り上げ、それらの解決に向けた行動に繋げていかねばならないと考えます。

新IM	ホストクラブ
新IM1組	大阪大淀R C
新IM2組	吹田江坂R C
新IM3組	大阪東R C
新IM4組	大阪なにわR C
新IM5組	大阪アーバンR C
新IM6組	大阪大手前R C



# 米山奨学委員会／ロータリー財団

## ■地区米山奨学委員会より

2017年 10月末 全国寄付金累計額	565,486,597円	(前年度比 4,670万円増)
第2660地区寄付金累計額	39,019,900円	(前年度比 1.74%増)
<b>全国寄付累計トップ10</b>		
1. 第2650地区	40,917,318円	6. 第2580地区 28,637,700円
2. 第2660地区	39,019,900円	7. 第2760地区 25,306,193円
3. 第2750地区	35,941,797円	8. 第2690地区 21,336,720円
4. 第2770地区	34,124,750円	9. 第2550地区 20,899,500円
5. 第2590地区	30,473,500円	10. 第2780地区 19,448,160円

## ■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2017年10月)。

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
山口 尚志	3	くずはRC	尾崎 裕	2	大阪RC	澤田 宗久	6	大阪船場RC
張 虞安	24	交野RC	扇谷 勉宏	3	大阪RC	早瀬 道圓	7	大阪中之島RC
西田 直弘	6	高槻RC	田淵 暉久	3	大阪RC	土屋 篤	1	大阪天王寺RC
生駒 俊雄	7	高槻RC	林 直樹	3	大阪RC	伯耆 徳武	4	大阪天王寺RC
水谷 治人	1	守口RC	早川 徹	3	大阪RC	家田 成夫	5	大阪天王寺RC
福田 治夫	15	守口イブニングRC	羽鳥 敬彦	4	大阪RC	西埜 毅	5	大阪天王寺RC
北山 展弘	1	守口イブニングRC	伊藤 勲	4	大阪RC	新見 葵	5	大阪天王寺RC
清水 大吾	2	吹田西RC	早嶋 茂	4	大阪RC	新屋 正富	5	大阪天王寺RC
木田 昌宏	2	吹田西RC	絹川 治	5	大阪RC	高見 篤志郎	5	大阪天王寺RC
阿部 吉秀	2	吹田西RC	近藤 雅彦	5	大阪RC	高森 隆	5	大阪天王寺RC
高木 久美子	2	吹田西RC	領木 新一郎	6	大阪RC	津留 正孝	5	大阪天王寺RC
尾家 亮	7	吹田西RC	竹中 統一	6	大阪RC	田邊 三郎	1	大阪天満橋RC
河邊 哲郎	7	吹田西RC	岸本 忠三	14	大阪RC	平尾 彰彦	1	大阪天満橋RC
小川 勉	8	吹田西RC	前田 葉子	11	大阪リバーサイドRC	北村 修久	2	大阪天満橋RC
橋本 徹也	9	吹田西RC	柿本 円	1	大阪リバーサイドRC	末澤 正大	2	大阪天満橋RC
高江洲 文雄	1	大阪RC	阪口 太	1	大阪リバーサイドRC	二宮 秀造	7	大阪天満橋RC
藤井 公三	1	大阪RC	徳上 洋之	1	大阪リバーサイドRC	酒井 孝志	1	大阪東RC
村田 俊彦	1	大阪RC	柿本 登	2	大阪リバーサイドRC	太田垣 英士	1	大阪東RC
乙守 順市	1	大阪RC	神崎 友次	5	大阪リバーサイドRC	弓場 博充	1	大阪東RC
川崎 亨	1	大阪RC	井上 隆晴	6	大阪リバーサイドRC	清水 正義	1	大阪東RC
山下 眞一	1	大阪RC	上田 彰	4	大阪咲洲RC	千種 成一郎	2	大阪東RC
行岡 正雄	1	大阪RC	荒石 義一郎	9	大阪咲洲RC	竹内 定夫	2	大阪東RC
銭高 丈善	1	大阪RC	上堀 博三	14	大阪城北RC	三原 敏彰	2	大阪東RC
松崎 公一	1	大阪RC	加藤 昭男	3	大阪城北RC	三上 教道	2	大阪東RC
林 紀夫	2	大阪RC	清水 美博	13	大阪西RC	壺山 和憲	3	大阪東RC
宮本 又郎	2	大阪RC	仙木 伸介	1	大阪西RC	中川 宏一	3	大阪東RC
樋口 武男	2	大阪RC	野村 卓也	2	大阪西RC	新井 信彦	4	大阪東RC
堀 正二	2	大阪RC	上田 茂久	3	大阪西RC	岩橋 貞雄	5	大阪東RC
生塩 之敬	2	大阪RC	羽山 謙造	5	大阪西RC	中許 忠和	5	大阪東RC
富田 勇一	2	大阪RC	新川 晃生	1	大阪船場RC	土井 孝夫	7	大阪東RC
古川 実	2	大阪RC	塩尻 明夫	1	大阪船場RC	橋本 松雄	1	大阪北RC
蔦田 守弘	2	大阪RC	岡本 茂	1	大阪船場RC	田中 計久	1	大阪北RC
近藤 隆士	2	大阪RC	渡辺 忠之	6	大阪船場RC	大槻 文藏	2	大阪北RC





氏名	回数	クラブ名
大野 康裕	2	大阪北RC
松本 浩一	2	大阪北RC
川崎 修	2	大阪北RC
米田 芳弘	2	大阪北RC
柳原 賢治	2	大阪北RC
富田 英孝	2	大阪北RC
柴田 高	2	大阪北RC

氏名	回数	クラブ名
前田 順一	3	大阪北RC
岩堀 雅彦	3	大阪北RC
仙田 恒夫	3	大阪北RC
吉川 健之	3	大阪北RC
益田 哲生	3	大阪北RC
浜田 晋	4	大阪北RC
池田 喜八郎	4	大阪北RC

氏名	回数	クラブ名
宇賀 良太	4	大阪北RC
田中 真人	4	大阪北RC
加納 繁照	4	大阪北RC
西村 淳	5	大阪北RC
江崎 正道	7	大阪北RC
溝畑 正信	10	東大阪東RC
川口 淳三	5	東大阪東RC

■**米山功労クラブ** 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2017年10月)。

クラブ名	回数
大阪西RC	62
吹田西RC	37
大阪RC	128
大阪リバーサイドRC	17

クラブ名	回数
大阪咲洲RC	10
大阪大淀RC	39
大阪天王寺RC	57
大阪天満橋RC	58

クラブ名	回数
大阪東RC	97
大阪北RC	97

■**米山功労法人** 次の方に米山功労法人の称号が贈られました(2017年10月)。

会社名	法人責任者	クラブ名	回数
(株)アイドマ	岩本 潤三	大阪大淀RC	7

■**ポール・ハリス・フェロー** 次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2017年10月)。

氏名	クラブ名
尾崎 拓	大阪鶴見RC

■**マルチプル・ポール・ハリス・フェロー** 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2017年10月)。

氏名	回数	クラブ名
石田 肇	3	東大阪東RC
大橋 秀典	7	東大阪東RC
山口 尚志	3	くずはRC

氏名	回数	クラブ名
福田 治夫	7	守口イブニングRC
壺山 和憲	1	大阪東RC
小中 義博	7	大阪東RC

氏名	回数	クラブ名
平松 悦子	2	大阪なにわRC
及川 隆明	1	大阪西南RC
大塚 道夫	2	大阪西RC

■**ベネファクター** 次の方にベネファクターの称号が贈られました(2017年10月)。

氏名	クラブ名
橋本 正幸	大東RC
尾崎 拓	大阪鶴見RC
古城 紀雄	千里RC



## 2017-18年度 米山奨学会 寄付状況

2017年10月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	特別寄付者 割合	個人平均 寄付額
大阪大淀	105,000	1,414,150	1,519,150	42	90.5%	36,170
くずは	0	2,080,000	2,080,000	60	111.7%	34,666
大阪北	1,104,000	3,690,000	4,794,000	181	50.3%	26,486
大阪咲洲	45,000	400,000	445,000	17	76.5%	26,176
大阪中之島	150,000	600,000	750,000	30	100.0%	25,000
吹田西	125,000	1,110,000	1,235,000	50	74.0%	24,700
大阪リバーサイド	160,000	615,000	775,000	32	75.0%	24,218
大阪南	640,000	3,195,000	3,835,000	160	66.9%	23,968
大阪東	372,000	2,555,000	2,927,000	124	104.0%	23,604
大阪御堂筋本町	117,500	880,000	997,500	47	97.9%	21,223
高槻東	148,000	629,000	777,000	37	100.0%	21,000
豊中千里	138,750	500,000	638,750	37	13.5%	17,263
大阪船場	123,000	560,000	683,000	40	100.0%	17,075
大阪	665,000	3,539,000	4,204,000	266	42.5%	15,804
大阪天満橋	145,000	725,000	870,000	57	101.8%	15,263
大阪天王寺	245,000	490,000	735,000	49	100.0%	15,000
守口	82,000	500,000	582,000	41	7.3%	14,195
池田くれは	155,000	250,000	405,000	31	16.1%	13,064
茨木西	67,500	280,000	347,500	27	103.7%	12,870
大阪難波	168,000	520,000	688,000	56	92.9%	12,285
大阪西	225,000	905,000	1,130,000	99	20.2%	11,414
大阪西北	107,500	360,000	467,500	43	39.5%	10,872
茨木	300,000	25,000	325,000	30	10.0%	10,833
守口イブニング	60,000	200,000	260,000	24	8.3%	10,833
門真	150,000	150,000	300,000	28	107.1%	10,714
東大阪東	305,000	320,000	625,000	61	8.2%	10,245
枚方	255,000	265,000	520,000	51	94.1%	10,196
大阪城東	85,000	240,000	325,000	34	23.5%	9,558
箕面千里中央	57,500	140,000	197,500	23	47.8%	8,586
大阪梅田東	200,000	130,000	330,000	39	7.7%	8,461
大阪城南	115,000	260,000	375,000	46	10.9%	8,152
東大阪西	42,000	170,000	212,000	28	53.6%	7,571
大阪イブニング	32,500	50,000	82,500	13	30.8%	6,346
大阪大手前	204,000	0	204,000	33	0.0%	6,181
大阪城北	142,500	200,000	342,500	57	3.5%	6,008
交野	105,000	100,000	205,000	35	2.9%	5,857
千里メイプル	105,000	0	105,000	21	0.0%	5,000
香里園	28,000	42,000	70,000	14	100.0%	5,000
四條畷	25,000	0	25,000	5	0.0%	5,000
大阪ネクスト	120,000	0	120,000	24	0.0%	5,000
新大阪	85,000	78,000	163,000	34	50.0%	4,794
高槻	127,500	100,000	227,500	51	19.6%	4,460



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	特別寄付者 割合	個人平均 寄付額
池田	128,000	0	128,000	32	0.0%	4,000
東大阪	187,500	90,000	277,500	75	4.0%	3,700
大阪そねざき	112,000	0	112,000	31	0.0%	3,612
八尾東	67,500	0	67,500	26	0.0%	2,596
大阪中央	100,000	0	100,000	39	0.0%	2,564
八尾	137,500	0	137,500	54	0.0%	2,546
大阪北梅田	162,500	0	162,500	64	0.0%	2,539
箕面	67,500	0	67,500	27	0.0%	2,500
茨木東	95,000	0	95,000	38	0.0%	2,500
千里	80,000	0	80,000	32	0.0%	2,500
摂津	77,500	0	77,500	31	0.0%	2,500
吹田	147,500	0	147,500	59	0.0%	2,500
吹田江坂	70,000	0	70,000	28	0.0%	2,500
高槻西	52,500	0	52,500	21	0.0%	2,500
大東中央	67,500	0	67,500	27	0.0%	2,500
東大阪中央	52,500	0	52,500	21	0.0%	2,500
東大阪みどり	57,500	0	57,500	23	0.0%	2,500
大阪柏原	65,000	0	65,000	26	0.0%	2,500
八尾中央	35,000	0	35,000	14	0.0%	2,500
大阪梅田	90,000	0	90,000	36	0.0%	2,500
大阪ユニバーサルシティ	87,500	0	87,500	35	0.0%	2,500
大阪東淀ちややまち	67,500	0	67,500	27	0.0%	2,500
大阪鶴見	80,000	0	80,000	32	0.0%	2,500
大阪フレンド	65,000	0	65,000	26	0.0%	2,500
大阪なにわ	47,500	0	47,500	19	0.0%	2,500
大阪西南	235,000	0	235,000	94	0.0%	2,500
大阪心斎橋	95,000	0	95,000	38	0.0%	2,500
大阪うつぼ	82,500	0	82,500	33	0.0%	2,500
大阪平野	105,000	0	105,000	42	0.0%	2,500
大阪アーバン	75,000	0	75,000	30	0.0%	2,500
大阪東南	85,000	0	85,000	35	0.0%	2,428
大阪堂島	48,000	0	48,000	24	0.0%	2,000
豊中	0	60,000	60,000	36	8.3%	1,666
大阪水都	45,000	0	45,000	45	0.0%	1,000
豊中南	0	0	0	21	0.0%	0
大東	0	0	0	40	0.0%	0
寝屋川	0	0	0	38	0.0%	0
大阪みおつくし	0	0	0	11	0.0%	0
大阪淀川	0	0	0	32	0.0%	0
大阪帝塚山	0	0	0	47	0.0%	0
合計	10,602,750	28,417,150	39,019,900	3,586	33.3%	10,881



# MY ROTARY アカウント登録方法

## Step: 1

"my.rotary.org" にアクセス、または "MY ROTARY" で検索

## Step: 2

右上にある "アカウント登録" をクリック



## Step: 3

名前(半角アルファベット)・メールアドレスを入力



### 注意!

"住所・郵便番号・その他のEメールアドレス" の入力欄が表示された場合は必ず作業をストップし、後日クラブ役員または事務局にお問い合わせください。

## Step: 4

メールが届くので "アカウントを有効にする" のボタンをクリック

## Step: 5

パスワード/秘密の質問を設定 (忘れない様に必ずどこかに記録してください)

## Step: 6

クラブの関係者ですか?  はい / Remember Me にチェック、  
"Sign In" のボタンをクリック

以上で登録は完了です。既に登録済みの方もログイン後のページ左側に所属クラブの情報が表示されているかご確認ください。所属クラブの情報(My Club Snapshot)が表示されていない場合はロータリークラブのメンバーとして認証ができていません。その場合は、国際ロータリー日本事務局 (TEL: 03-5439-5800) へ連絡のうえ、必要情報(会員ID・クラブ名・氏名・メールアドレス)を伝え認証を行ってください。





# 2017-18年度 国際ロータリー第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2017年12月度]

2017-18年度  
登録率目標  
**50%**

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
池田	33	11	33.3%
池田くれは	31	19	61.3%
箕面	27	12	44.4%
箕面千里中央	21	3	14.3%
豊中	36	25	69.4%
豊中南	21	3	14.3%
豊中千里	38	12	31.6%
	207	85	41.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
茨木	29	8	27.6%
茨木東	38	1	2.6%
茨木西	28	13	46.4%
千里	31	8	25.8%
千里メイプル	21	5	23.8%
摂津	33	8	24.2%
吹田	60	24	40.0%
吹田江坂	28	8	28.6%
吹田西	50	11	22.0%
高槻	54	29	53.7%
高槻東	37	18	48.6%
高槻西	22	7	31.8%
	431	140	32.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
大東	40	10	25.0%
大東中央	27	4	14.8%
枚方	51	16	31.4%
門真	30	9	30.0%
交野	35	5	14.3%
香里園	14	7	50.0%
くずは	69	20	29.0%
守口	43	4	9.3%
守口イブニング	24	3	12.5%
寝屋川	40	5	12.5%
四条畷	5	1	20.0%
	378	84	22.2%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
東大阪	78	27	34.6%
東大阪中央	21	5	23.8%
東大阪東	63	31	49.2%
東大阪みどり	24	7	29.2%
東大阪西	28	4	14.3%
大阪柏原	27	10	37.0%
大阪ネクスト	24	10	41.7%
八尾	55	16	29.1%
八尾中央	14	6	42.9%
八尾東	28	2	7.1%
	362	118	32.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
大阪中央	44	39	88.6%
大阪堂島	29	5	17.2%
大阪北	189	66	34.9%
大阪北梅田	65	14	21.5%
大阪西	100	37	37.0%
大阪大淀	42	8	19.0%
大阪リバーサイド	32	17	53.1%
大阪西北	43	8	18.6%
大阪そねざき	31	4	12.9%
大阪梅田	37	10	27.0%
大阪梅田東	39	5	12.8%
大阪ユニバーサルシティ	34	24	70.6%
大阪水都	45	6	13.3%
	730	243	33.3%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
大阪	271	24	8.9%
大阪東	128	67	52.3%
大阪東淀ちゃやまち	28	4	14.3%
大阪城東	34	11	32.4%
大阪中之島	32	28	87.5%
大阪大手前	34	8	23.5%
大阪城北	58	15	25.9%
大阪天満橋	58	14	24.1%
大阪鶴見	35	7	20.0%
大阪淀川	32	4	12.5%
新大阪	36	20	55.6%
	746	202	27.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
大阪フレンド	25	11	44.0%
大阪御堂筋本町	50	19	38.0%
大阪南	167	136	81.4%
大阪難波	59	29	49.2%
大阪なにわ	19	4	21.1%
大阪西南	100	35	35.0%
大阪船場	40	19	47.5%
大阪心斎橋	39	24	61.5%
大阪うつば	33	15	45.5%
	532	292	54.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
大阪平野	42	25	59.5%
大阪イブニング	15	7	46.7%
大阪城南	49	15	30.6%
大阪みおつくし	11	9	81.8%
大阪咲洲	18	4	22.2%
大阪天王寺	49	18	36.7%
大阪帝塚山	49	15	30.6%
大阪東南	34	25	73.5%
大阪アーバン	32	31	96.9%
	299	149	49.8%

2660地区	会員数	登録人数	登録率
2017年11月22日	3684	1299	35.3%

2660地区	会員数	登録人数	登録率
2017年12月11日	3685	1313	35.6%





**Rotary**  
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター  
**NEWS**

2018年1月号

発行：Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター  
第1ゾーン担当

今年度のライズリー会長のテーマは「ロータリー：変化をもたらす」であります。ロータリーが岐路に差し掛かっていると言われる現在、我々は変革(Transform)を目指さなければなりません。

去る11/20~11/23に開催した第46回ロータリー研究会には全国から多くのシニアリーダーの皆様にご参加を頂き盛会裏に終了できました。研究会では「日本の心をどう世界に発信するか」を基本理念にプログラムを構成して実施しました。幸い参加された皆様から好評を得ましたことは望外の喜びです。

具体的には、セッション1では「日本のロータリー100周年を迎えるのもう少しの努力」(日本のロータリーのこれまでの歴史と将来展望)、セッション2では「日本の元気なクラブ」(それぞれの規模のクラブの努力成果)、セッション3では「変化をもたらす日本のロータリーの将来ヴィジョン」(世界と乖離しない日本のロータリーの存在意義)の研修を行いました。

国際ロータリー理事 石黒慶一

### 世界を変える行動人 (People of Action)

○公共イメージに関連するさまざまな課題に取り組むため、ロータリーは今年度、「世界を変える行動人」と題された新たな公共イメージキャンペーンを開始しました。

○ロータリーでは、地域に根付いて活動する会員達が、地元や世界に持続可能な変化をもたらす為に、行動しています。

○公共イメージキャンペーンの目的

1. 認識と理解の間の格差を埋める
2. 「ロータリーとは何か」を定義し、ロータリーによる影響を明確に示す
3. 会員の参加、目的意識、寄付、活動を促すための土台を築く
4. それぞれの地元でふさわしい広告をクラブが作れるようにする

○目的を果たすための戦略

1. People of Action(世界・地域を変える行動人)としてのロータリアンを紹介する。
2. 地域社会に課題・問題があれば、解決策と可能性を見出すロータリアンの姿を表現する。
3. 長期的な解決策をもたらすために、ロータリアン、地域社会のパートナー、専門家がビジョンを共有し、アイデアを交換する姿を示す。

○具体的な戦術…RPICとしての提案(ロータリアン自身が広告塔です。)

1. 身近に「世界や地域を変えたロータリアン」が居て、地域へ紹介されてなければ、商工会議所ニュースや法人会広報誌等を通じて、地域へ紹介して下さい。
2. 地域社会の問題解決の為、ロータリアンは地域社会(ロータリー以外の団体)のパートナーやリーダーと共に積極的に意見交換し、問題解決にご尽力下さい。

○キャンペーンの一環として、ロータリーのブランドリソースセンターから新しい「メッセージ作成ガイド」をダウンロード出来ます。

○このガイドには、すべてのロータリアンが一貫した方法で心に訴えるロータリーのストーリーを伝え、ロータリーへの参加を促す為のメッセージが紹介されています。

○ブランドリソースセンターでは、公共イメージに関するその他のリソースを利用できます。

第1ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木秀憲

### 「増強についての思い」

現在の日本ロータリーの会員数は多少の増加傾向にあるものの、40%は30人以下であると言われていています。また平均年齢は60歳以上が多く70歳以上のクラブも少なくありません。RIは地区の構成として1地区2700人75クラブ(1クラブ36人となります)が望ましいと述べています。会員増強の課題の1つは斎藤RI理事も仰っていましたが、30人以下のクラブの会員数をいかにして増やしていくかだと思います。小人数クラブは元々活動できる会員数が少なく、またその地域での子クラブ、孫クラブ、ひ孫クラブである事が多く、これは親クラブに対してある意味不利になる事でしょう。

1つの参考事例を述べてみたいと思います。昨年2570地区の坂戸さつきクラブは年初会員数18名でスタートして8名増やして増加率44.4%としています。

- 1) 年度会長は就任前から増強に対する強い思い、やる気があり、7月当初に会長推薦で2名入会させています。(常にパンフレットと入会申込書を持ち歩き、これはと思う人にはロータリーを説明して入会を勧めていた)
- 2) 会長のリーダーシップを意気に感じてクラブ会員一丸となって積極的に勧誘を行った結果7月から11月まで5ヶ月間毎月のように入会者を得ています。
- 3) 退会者(バスター会長)の再入会や7月に入会した新会員による紹介で新たな入会者もありました。

この例から分かることは、会長を始めとしてクラブ会員全員のやる気と普段からの積極的な継続的勧誘奉仕活動があれば増強は確実に出来るという事ではないでしょうか。またクラブ戦略委員会等で目標が決まったならば、会長や増強委員長等が控えることなく常に増強活動を引っ張り続けていく姿勢の大切さが重要であることを示しています。増強して仲間を増やす事はロータリーの素晴らしさを広める事になるのです。これは正に公共イメージアップにも通じる事でしょう。

「為せば成る 為さねばならぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」上杉鷹山

第1ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 坂本元彦



## 文庫通信 (363号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### デジタル化されたロータリー文献 (6)

- |  |                 |      |      |
|--|-----------------|------|------|
| ◎東一郎   | 米山梅吉編           | 1921 | 124p |
| ◎ロータリー旅行記                                      | 水嶋峻一郎           | 1935 | 28p  |
| ◎職業奉仕の勘どころ                                     | D.365           | 1970 | 39p  |
| ◎素顔のロータリー                                      | 三宅徳三郎 高松R.C.    | 1974 | 85p  |
| ◎落穂集・斎藤堅治パストガバナー講話より                           | 青森R.C.          | 1976 | 172p |
| ◎ロータリーの心                                       | 笹気幸助 仙台R.C.     | 1978 | 9p   |
| ◎決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである                      | 末積 正 関西ロータリー研究会 | 1985 | 112p |
| ◎社会的責任の中心としての職業奉仕                              | 鈴木憲輔            | 1994 | 9p   |
| ◎職業奉仕における『個人奉仕』の意義<br>-個人は良心の座であり創造性と責任感の源泉である | 鈴木憲輔            | 1995 | 10p  |
| ◎フォアウェイ・テストは前進する                               | 大阪R.C.          | 2003 | 39p  |

[以上申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
 開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日





# お知らせ

敬 弔 — 謹んでご冥福をお祈り申し上げます —

**田中 義男 会員** (大阪柏原RC) 2017年11月22日逝去 (享年74歳)

副会長、幹事

米山功労者 (マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

### 月信編集委員会

- ガバナー 片山 勉 (大阪東R C)
- 地区代表幹事 塩谷 眞治 (大阪東R C)
- 地区副代表幹事 土井 孝夫 (大阪東R C)
- 地区副代表幹事 小高 得央 (大阪東R C)
- 担当地区幹事 中川 宏一 (大阪東R C)
- 担当地区幹事 平野 哲也 (大阪東R C)
- 事務局員 船橋 美紗子

2017-2018年度  
国際ロータリー 第2660地区

## ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

ガバナー	片山 勉
地区代表幹事	塩谷 眞治
地区副代表幹事	土井 孝夫
	小高 得央
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

### ●所在地

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL 06-6264-2660  
FAX 06-6264-2661  
E-mail gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページ

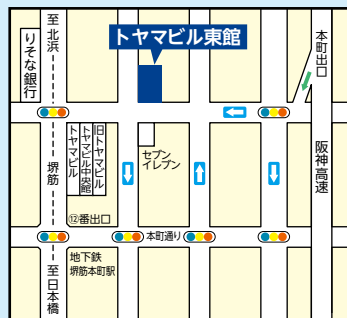
<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30~18:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp